

# 2013年3月期 決算説明資料

---

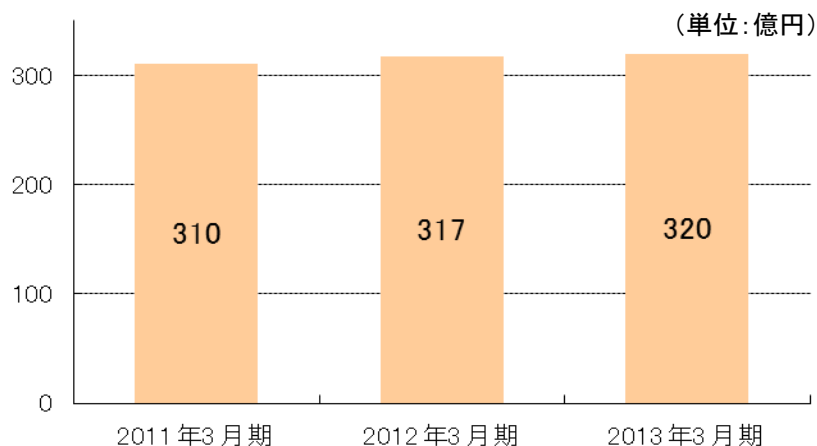
2013年 5月17日

**オリックス銀行**

※計数は、単位未満を切り捨てのうえ、表示しています。

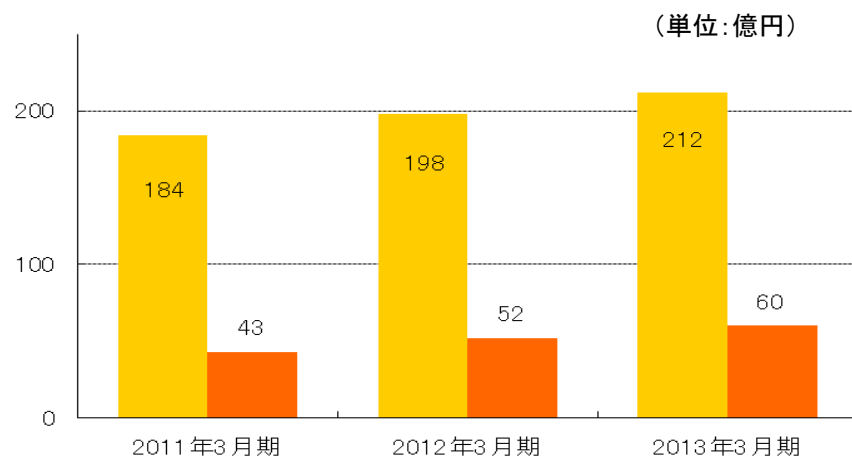
# 2013年3月期 業績ハイライト

## 経常収益



## 業務粗利益・当期純利益

■ 業務粗利益 ■ 当期純利益



## 4期連続増収増益

- 資金運用収支は順調に増加。
- カード・ローン事業開始に伴う先行投資により営業経費は増加。

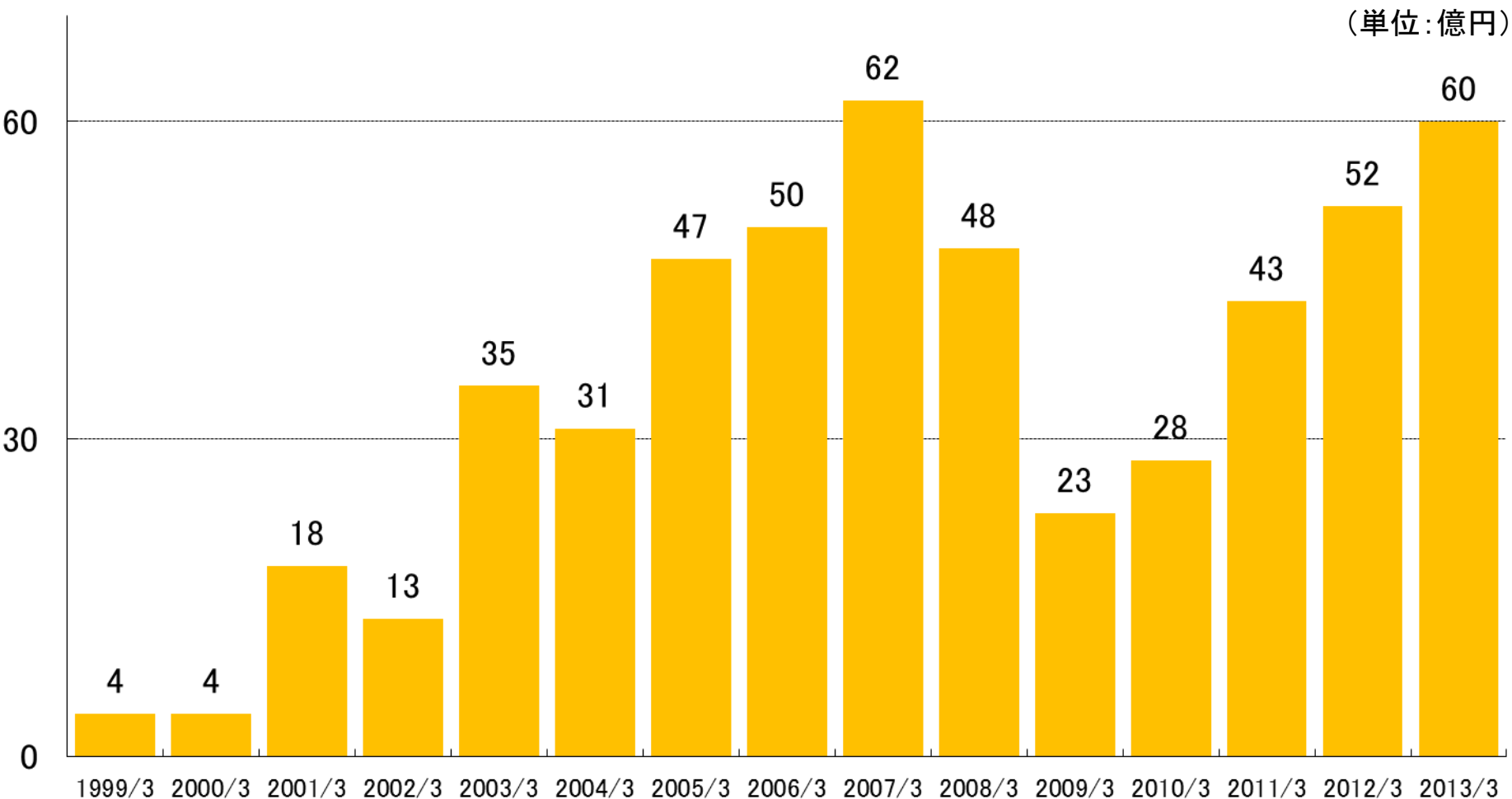
(単位: 億円)

	2012年 3月期	2013年 3月期	前期比	
			増減額	増減率
経常収益	317	320	2	0.8%
業務粗利益	198	212	13	7.0%
信託報酬	9	6	-2	-29.9%
資金運用収支	208	226	18	8.9%
役務取引等収支	-22	-25	-3	15.5%
その他業務収支	3	5	1	40.6%
営業経費	95	119	24	25.2%
経常利益	95	98	2	2.6%
当期純利益	52	60	7	14.7%
与信関連費用	19	3	-15	-82.4%

	2012年 3月末	2013年 3月末	前期比	
			増減額	増減率
貸出金	9,241	9,636	394	4.2%
預金残高 (譲渡性預金含む)	10,618	10,795	176	1.6%
純資産	1,148	1,216	67	5.8%
総資産	12,596	13,187	590	4.6%

# 当期純利益の推移

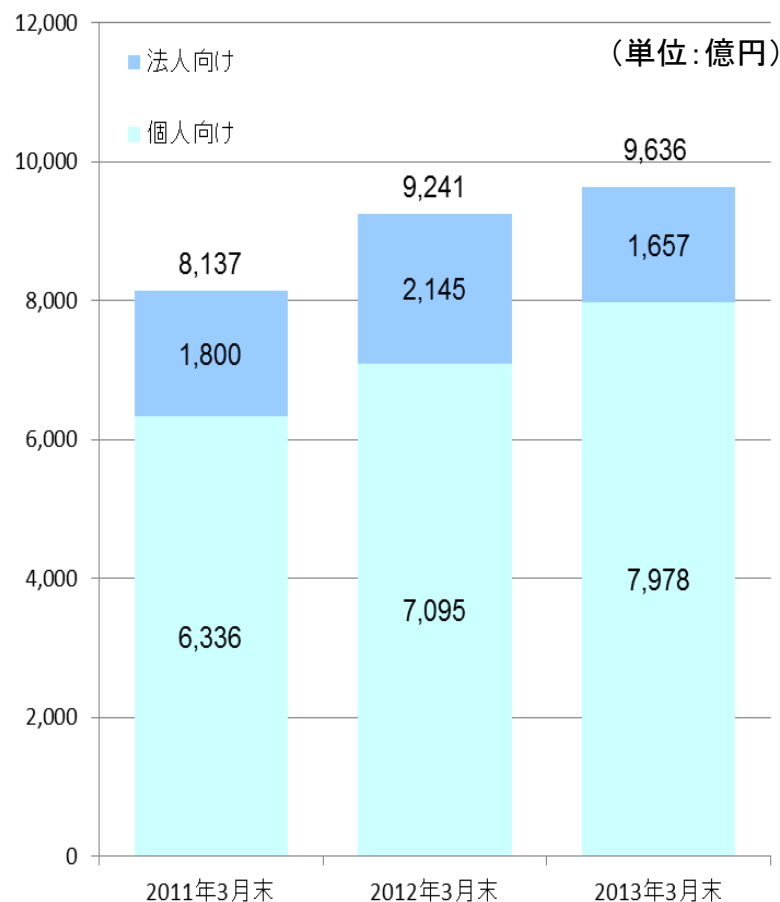
- オリックスグループの信託銀行としてスタートして以来、15期連続で利益を計上。安定した経営を続けている。



# 貸出金の状況

- ワンルームマンションを中心とした、投資用マンション向けローンが好調。
- ワンルームマンション市場は、堅調に推移しており、引き続き一定シェアを維持。
- アパートローンは、信用リスクに応じた柔軟な金利対応と、仲介業者との良好なレレーション構築により、推進強化。
- 法人融資は、企業の資金需要減退、他金融機関との競争激化が続く中、残高は減少。
- カードローンは、積極的なプロモーション活動による残高増加を推進。

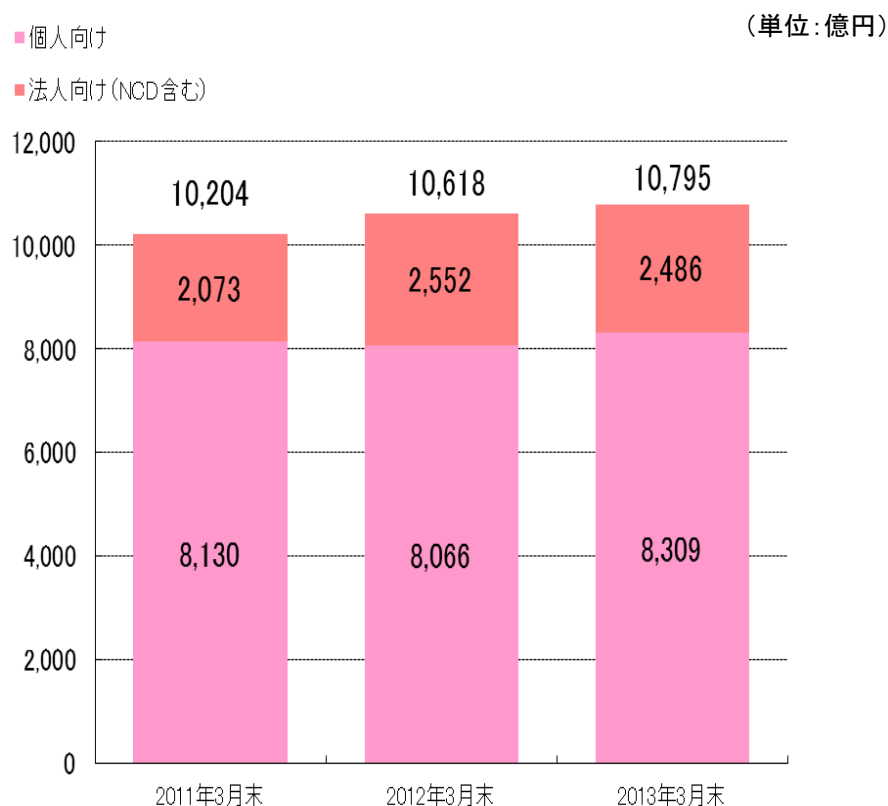
## 貸出金残高



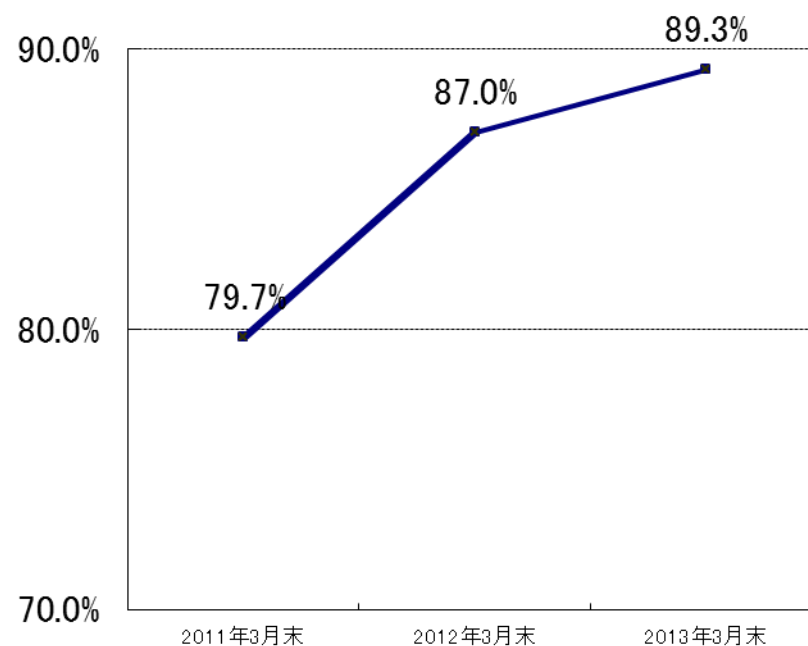
# 預金の状況

- 個人預金・法人預金のバランスを意識した調達。
- 流動性の確保に留意しつつ、適切な預貸率を維持。

## 預金残高



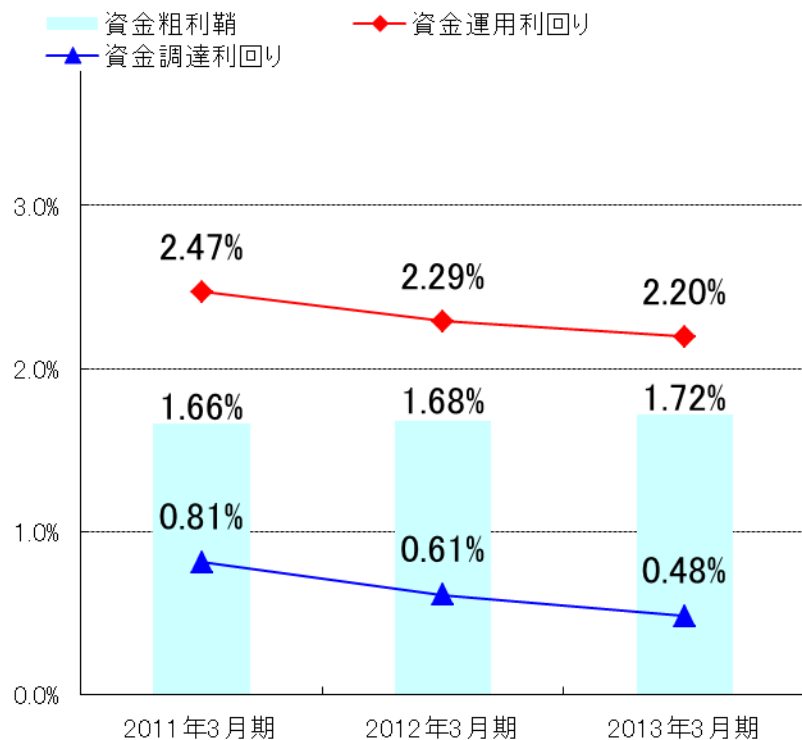
## 預貸率



# 資金粗利鞘・利回りと資金運用収支

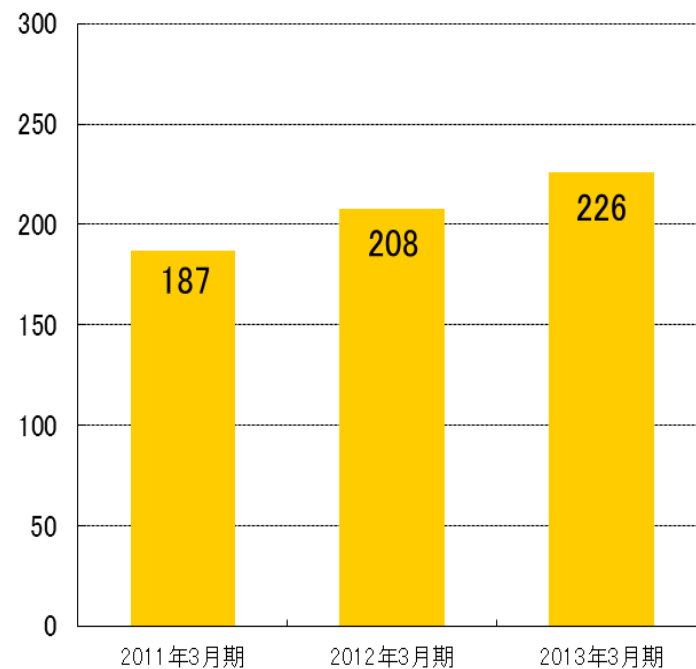
- 調達利回りの低下が運用利回りの低下を上回り、資金粗利鞘は改善。
- 貸出金残高の増加により、資金運用収支は増加。

## 資金粗利鞘・利回り



## 資金運用収支

(単位: 億円)



# 信託財産と信託報酬

- 流動化市場の低迷や受託競争の激化により、信託財産は減少。
- 残高減少に伴い、信託報酬も減少。

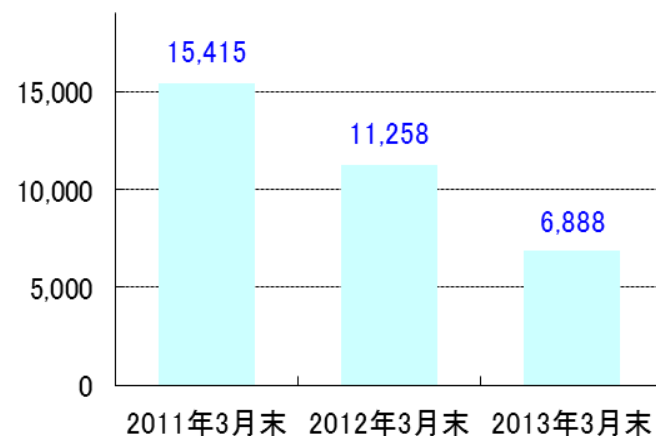
(単位: 億円)

	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	前期末比
貸出金	1,644	610	198	-412
有価証券	484	877	788	-89
信託受益権	2,091	1,668	978	-689
受託有価証券	896	765	562	-203
金銭債権	7,657	4,903	2,724	-2,179
有形固定資産	1,565	1,465	1,130	-334
無形固定資産	19	-	-	-
その他債権	15	15	14	-1
銀行勘定貸	6	5	6	0
現金預け金	1,034	945	485	-459
<b>資産合計</b>	<b>15,415</b>	<b>11,258</b>	<b>6,888</b>	<b>-4,369</b>

金銭信託	-	23	69	45
金銭信託以外の金銭の信託	2,600	2,001	1,109	-891
有価証券の信託	687	649	562	-87
金銭債権の信託	71	51	39	-12
包括信託	12,055	8,531	5,108	-3,423
<b>負債合計</b>	<b>15,415</b>	<b>11,258</b>	<b>6,888</b>	<b>-4,369</b>

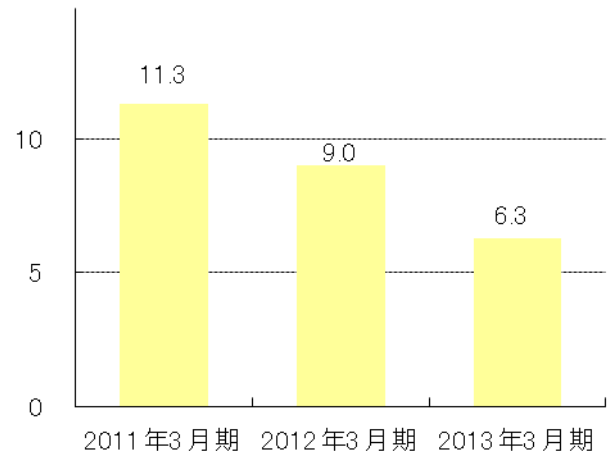
## ■ 信託財産

(単位: 億円)



## ■ 信託報酬

(単位: 億円)



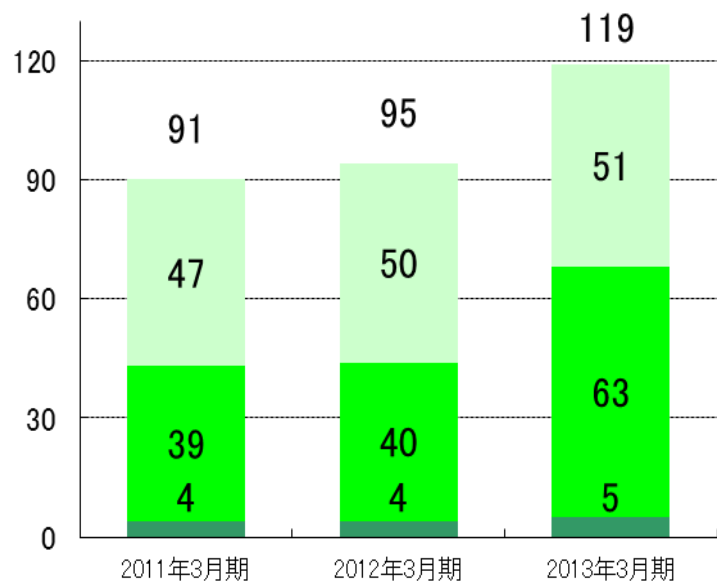
# 営業経費と経费率

- カードローン事業における広告宣伝費を中心とした経費先行支出により、経费率は上昇。

## 営業経費

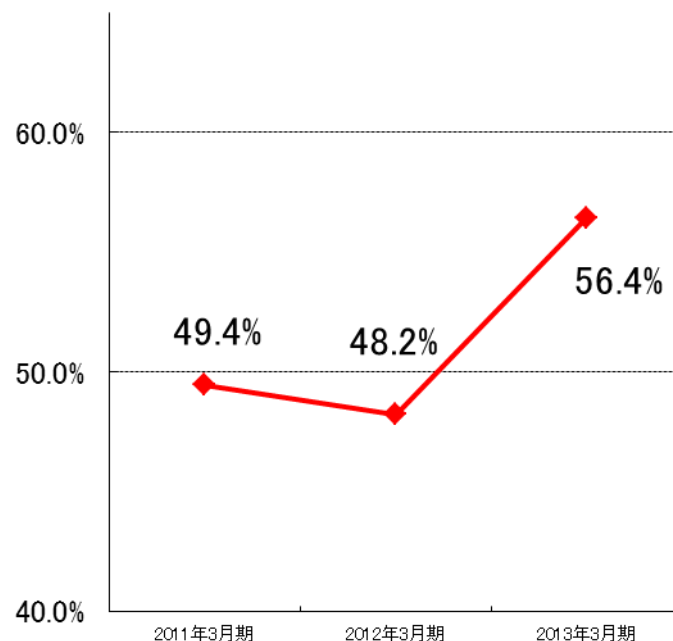
(単位: 億円)

■ 税金 ■ 物件費 ■ 人件費



## 経费率

※経费率 = 営業経費 ÷ 業務粗利益



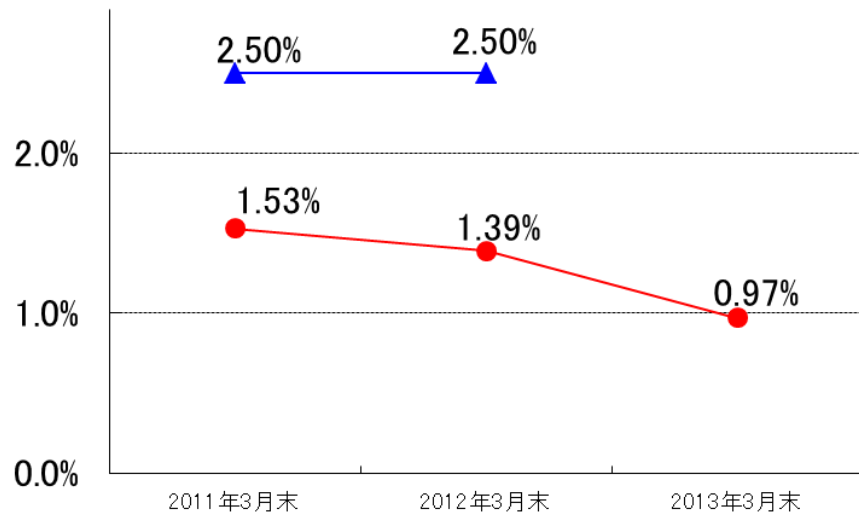


# リスク管理債権(不良債権)

## ■ リスク管理債権比率は、低水準を維持。

### リスク管理債権比率

● 当社 ▲ 全国銀行平均



(全国銀行協会発行「全国銀行財務諸表分析」より)

### ■ リスク管理債権残高

(単位: 億円)

	2011年 3月末	2012年 3月末	2013年 3月末	前期末比
破綻先債権	1	1	0	-1
延滞債権	92	93	69	-24
3か月以上延滞債権	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	30	34	23	-10
合計	124	129	93	-35

### ■ 金融再生法ベース開示債権

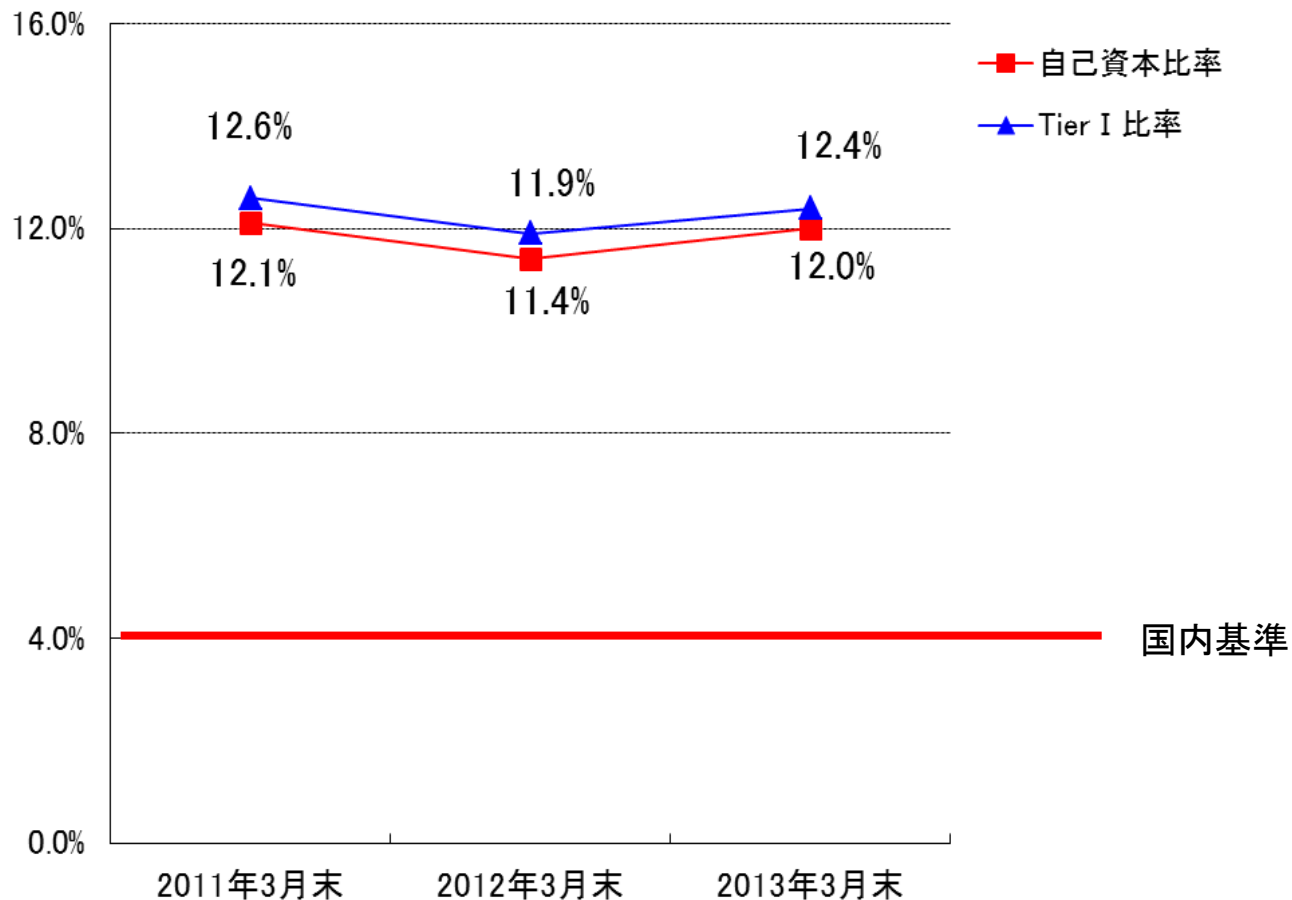
(単位: 億円)

	2011年 3月末	2012年 3月末	2013年 3月末	前期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	21	19	18	0
危険債権	73	77	52	-24
要管理債権	30	34	23	-10
正常債権	8,025	9,142	9,588	445
合計	8,151	9,273	9,683	409

上記は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」に基づいています。

# 自己資本比率とTier I (中核的自己資本)比率

■自己資本比率は、高水準を維持。



# 会社概要 (2013年3月31日現在)

- 商号 オリックス銀行株式会社  
(ORIX Bank Corporation)
- 本店所在地 東京都港区芝3-22-8 オリックス乾ビル
- 代表取締役社長 潮 明夫
- 設立 1993年8月23日
- 資本金 450億円
- 株主 オリックス株式会社(100%)
- 従業員数 494名
- 長期格付け 「A」格付投資情報センター(R&I) 「A-」スタンダード & プアーズ(S&P)
- 所在地
  - ・本店 東京都港区芝3-22-8 オリックス乾ビル
  - ・セゾン出張所 東京都港区芝3-22-8 オリックス乾ビル
  - ・大阪オフィス 大阪府大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル
  - ・福岡オフィス 福岡県福岡市博多区博多駅前4-4-15 博多駅前H44ビル
  - ・立川オフィス 東京都立川市曙町2-22-20 立川センタービル
  - ・沖縄出張所  
(コールセンター) 沖縄県那覇市おもろまち1-1-12 那覇新都心センタービル